

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] アレルギー性気管支肺真菌症 第2回全国実態調査

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 横村光司 (呼吸器内科・医師)

[研究の概要]

- 目的・方法：この研究は、厚生労働科学研究費補助金に基づく難治性疾患等克服研究事業の一環として、全国のアレルギー性気管支肺真菌症 (ABPM) および真菌 (アスペルギルス) 感作喘息の患者さんのデータを集計させていただくものです。本邦の実情を調査することを目的としています。
- 対象となる患者さん： 2014年1月1日から2019年12月31日までの間に、聖隷三方原病院を受診したABPMおよび真菌 (アスペルギルス) 感作喘息の患者さんを対象としています。
- 研究期間：臨床研究審査委員会承認日～2022年12月31日 まで
- 研究に用いる試料・情報の種類
試料：なし
情報：診療記録から、症状や経過、治療内容、血液・呼吸機能検査や胸部の画像検査 (X線・CT) のデータを収集します。
- 外部への試料・情報の提供
上記の診療情報等を、研究代表機関の東海大学医学部附属病院 (研究代表者：呼吸器内科教授 浅野浩一郎先生) に電子的配信または手渡しで提供します。
- 共同研究の研究代表機関及び研究代表者
 - ・研究代表機関：東海大学医学部附属病院
 - ・研究代表者：呼吸器内科 教授 浅野 浩一郎
 - ・研究参加施設：日本呼吸器学会認定施設、日本呼吸器学会関連施設、日本アレルギー学会認定教育施設 (内科系) の161施設

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

呼吸器内科 横村 光司

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971